

要望書



国道27号西舞鶴道路 上安久高架橋下部工施工

写真：国土交通省提供

令和4年8月

舞鶴市 舞鶴市議会 舞鶴商工会議所

ITを活用した心が通う 便利で 心豊かな田舎暮らしができるまち

京都府舞鶴市の重点施策に関する要望

日頃から、舞鶴市政の推進に格別のご支援・お力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大は、長期にわたり社会・経済生活さらには文化や価値観に対して多大な影響を及ぼしているところでありますが、この感染症に打ち勝ち、乗り越える持続可能な「ビヨンドコロナ社会」を構築するためには、大都市集中型の社会から脱却し、大都市と地方の拠点都市が連携、共生、役割分担する中で、地方分散型社会を実現していくことが極めて重要であります。

本市におきましては、豊かな自然、連綿と引き継がれてきた歴史・文化の中で「お互い様」の精神が根付いた地域コミュニティがしっかりと残り、医療、教育、子育て環境等の基盤が整備され、高い合計特殊出生率を有するとともに、大都市と適切な距離を保ちながら繋がることのできる「高速交通ネットワーク」による人流・物流システムが構築されており、行政と高等教育機関や民間企業などとの「多様な連携」により「ITを活用した心が通う便利で心豊かな田舎暮らし」の実現に向けた施策を推し進めているところであり、まさに地方分散型社会に求められる地方都市であると認識しております。

今後とも、市民・地域が一体となって、「経済」「社会」「環境」の好循環を生み出す持続可能なまちづくりを全力を挙げて推し進めてまいりたいと考えており、社会全体にとって新たな価値を生み出す地域戦略に必要な重点事項について要望いたしますので、地域の実情や思いをご賢察いただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年8月

舞鶴市長

多々見良三

舞鶴市議会議長

山本治兵衛

舞鶴商工会議所会頭 小西

剛

『舞鶴市重点要望事項』

I. 関西経済圏における日本海側拠点機能の強化

1. 舞鶴若狭自動車道全線4車線化の早期実現	4
2. 「京都舞鶴港」の振興と整備	8
3. 道路ネットワークの強靱化	10
～国道27号、27号西舞鶴道路、臨港道路上安久線等～	
4. 山陰新幹線の整備計画格上げと京都府北部ルートの実現	16

II. 安全・安心の基盤づくり

1. 由良川の治水対策	18
2. 市街地における総合的な治水対策	20
～事業間連携下水道事業への支援～	

- 要望事項を推進するために必要な建設予算の確保をお願いします。

ITを活用した心が通う便利で 心豊かな田舎暮らしができるまち

要望事項説明書



1. 舞鶴若狭自動車道全線4車線化の早期実現について

- (1) 舞鶴西 IC～舞鶴東 IC間の4車線化優先整備区間への早期選定
- (2) 舞鶴東 IC～小浜 IC間の4車線化事業の早期完成

【必要性】

舞鶴若狭道は日本海側国土軸を担う高規格道路として重要な路線であるが、暫定2車線区間は、時間信頼性、事故防止、道路ネットワークの代替性確保の面から本来の高速道路機能を十分発揮できておらず、将来にわたり活力ある社会を維持し、企業活動、地域間交流、観光振興など効率的な人流・物流による生産性向上や地域活性化をはじめ、原子力発電所等のエネルギー拠点、自衛隊基地、海上保安本部等、国の基幹施設が集中する地域と主要都市を結ぶ道路ネットワークとして全線4車線化の早期実現をお願いします。

【整備効果】

高速道路ネットワークの機能強化

- ◎所要時間の短縮による高速道路ダブルネットワークの機能強化
- ◎交通事故の減少と事故等による交通不能リスクの低減
- ◎低速走行車両の回避による定時性の向上
- ◎原子力災害時の避難路となるボトルネック区間を解消する

リダンダンシー機能の強化

- ◎日本海側国土軸の一翼を担い、東西を結ぶ高速道路網の寸断回避
- ◎災害時の代替ルート機能による道路交通の信頼性向上に寄与

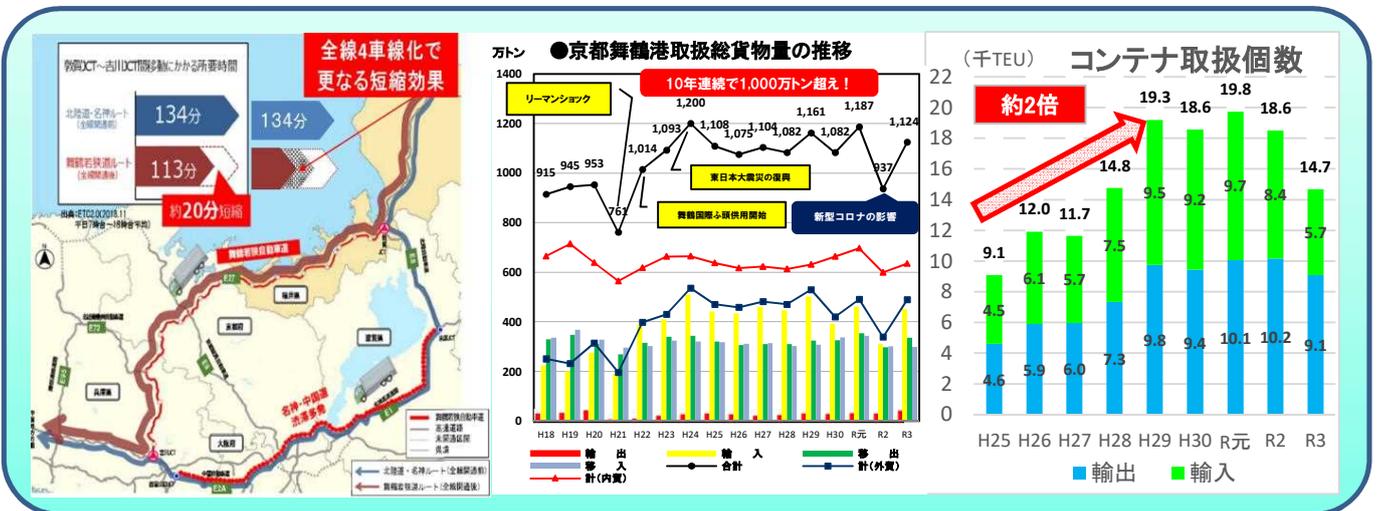
物流ネットワークの強化

- ◎重要港湾であり、日本海側唯一のゲートウェイ機能を有する京都舞鶴港におけるコンテナ等貨物の取扱量増大
- ◎企業立地の活性化による沿線地域の雇用拡大に貢献

交流人口の増大・広域観光の活性化

- ◎年間1,000万人の観光客が来訪する海の京都観光圏へのアクセスが向上するなど新たな広域観光ルートの拡大による観光振興
- ◎更なる定時性の向上・道路機能強化が、クルーズ船寄港と連携した観光誘客によるインバウンド効果

全線4車線化 早期実現



原子力災害時の避難車両の移動想定

原子力災害時の主要な避難路として重要な役割を担う舞鶴若狭自動車道

原子力災害時は一時に車両が流入し、4車線から2車線に絞られる区間で渋滞が発生し、逃げ場を無くし停滞する車列によって、さらなる渋滞の拡大を懸念する。

また、事故や故障が発生した場合、障害の除去が出来るまでの間、その場に留め置かれる事態となり、避難が出来なくなる事態も想定される。

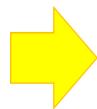


国道27号 東市街地(舞鶴市溝尻付近)

H29.10 台風21号 冠水時

並行路線(代替路線)である国道27号も大雨(台風)時には冠水し通行止めとなることが懸念される。

平常時



舞鶴若狭自動車道（舞鶴東IC～舞鶴西IC間）通行規制実績

気象及び事故による通行止め ※平成22年度以降data

NEXCO西日本から聞き取り

年度	事象	規制区間	車線	規制期間	規制時間	被災	備考
H22年度	積雪	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	3/4 2:30～4:40	2:10	無	積雪4cm
H23年度	積雪	舞鶴西～ 大飯高浜	上下	1/24 2:30～ 18:40	16:10	無	積雪29cm
	積雪	春日～ 舞鶴東	上下	2/18 0:00～ 13:40	13:40	無	積雪45cm
	事故	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	3/3	2:55	-	-
	豪雨	福知山～ 舞鶴東	上下	5/11 16:15～ 5/12 8:10	15:55	無	157mm/18mm
	台風2号	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	5/29 22:40～5/30 13:40	15:00	法面崩壊	266mm/14.5mm
	事故	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	6/11	4:15	-	-
	豪雨	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	9/21 10:10～9/22 13:30	1d 3:20	無	196mm/27.2mm
H24年度	事故	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	1/23	3:05	-	-
	事故	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	1/26	2:30	-	-
H25年度	台風18号	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	9/15 22:45～9/17 21:00	1d22:15	法面崩壊	337mm/34mm
	台風27.28号	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	10/25 8:00～10/26 7:25	23:25	無	156mm/19mm
H26年度	豪雨	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	8/17 6:10～ 8/17 16:00	5:00	道路損壊	121mm/32mm
	豪雨	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	9/5 2:30～9/5 11:31	9:01	無	99.5mm/68.5mm
H29年度	台風21号	舞鶴西～ 小浜西	上下	10/22 21:30～10/24 7:35	1d10.05	法面崩壊	366mm/44mm
H30年度	豪雨	舞鶴西～ 小浜西	上下	7/7 3:30～7/8 7:30	1d 4:00	無	223mm/52.5mm
R3年度	積雪	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	12/27 6:54～12:07	5:11	事故	積雪85cm
	積雪	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	2/17 10:03～ 12:10	2:17	スタック車	積雪20cm
	事故	舞鶴西～ 舞鶴東	上下	2/28	1:29	-	-



NEXCO西日本提供

R3.12.27 綾部JCT付近のトレーラ事故
4車線化完了区間であり、除雪後片側で開放



国交省提供

R3.12.27 国道27号小倉付近
舞鶴東ICから国道27号への合流交差点
東西IC間の迂回路となる国道27号の積雪時
の状況。交差点付近にスタック車両あり

2. 京都舞鶴港の振興と整備について

(1) 日本海側の拠点としての機能を高める港湾整備について

京都舞鶴港では、日本海側の拠点港として岸壁機能の強化等を進めていただいたことにより、舞鶴国際ふ頭ではコンテナ貨物の取扱量がこの10年で約3.5倍に増加し、現在では、定期コンテナ航路が週4便就航しています。

また、京都舞鶴港は天然の良港であり自然災害に強く、太平洋側での大規模災害等発生時の物流への影響を回避する対策として、阪神圏の企業からリダンダンシー機能を有する港湾として評価を受け、BCPの観点から利用され始めています。

しかしながら、舞鶴国際ふ頭は、貨物需要の増大による船舶の大型化や複数船舶の同時着岸に対応ができず、貴重なビジネス機会を損失する状況です。加えて、利便性が高まる航路と完全4車線化を進める高速道路ネットワークとの連携により、背後圏からの増加する貨物に対応するための荷捌き地不足と、コンテナ車両の集中による交通混雑を懸念しています。

関西経済圏における日本海側唯一のゲートウェイである京都舞鶴港の国際競争力強化に向け、舞鶴国際ふ頭において、岸壁2バース目の整備促進・早期供用、臨港道路上安久線の発生残土を活用した第Ⅱ期整備促進及び荷役機能の強化、並びに臨港道路上安久線及び和田下福井線の整備促進・早期供用をお願いします。

(2) クルーズ船の受入れ強化等について

また、クルーズ船の寄港回数の増加によって海の京都エリアへの外国人観光客は着実に増加し、地域の経済が活性化しています。また、昨年より新型コロナウイルス感染症の拡大がクルーズ船の寄港需要に大きな影響を与えております。

つきましては、第2ふ頭において、大型クルーズ船（16万トン級）が入港可能な岸壁等の整備をお願いします。また、旅客ターミナル等を核とした地域振興に資する取り組み、並びに新型コロナウイルス感染症の収束を見据えたクルーズ旅客の回復及び増大に向けた支援をお願いします。

(3) 複合一貫輸送拠点としての機能の整備について

人流・物流の拡大に向け、複合一貫輸送拠点である東港前島フェリーターミナルにおいて、既存施設の老朽化対策も含めた機能拡充をお願いいたします。

(4) 京都舞鶴港のエネルギー基地としての機能の整備について

大規模災害におけるリダンダンシーの確保や日本海国土軸形成の観点から、LNG燃料基地や、再生可能エネルギー等の備蓄機能を備えるエネルギー基地としての機能を担えるよう京都舞鶴港の機能拡充をお願いいたします。

京都舞鶴港を活かした産業の振興と人流の拡大 ～舞鶴市～

【整備効果】

◆舞鶴国際ふ頭を核とした物流の拡大

- ◎取扱貨物量は10年連続で1,000万トンを超える(2010～2019年)
- ◎2019年のコンテナ貨物取扱量は過去最高の19,812TEUを記録

取扱貨物量の推移



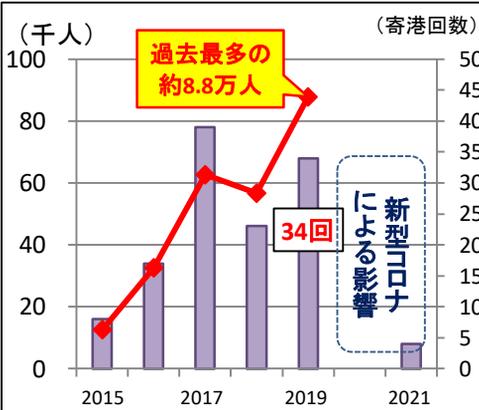
コンテナ貨物量の推移



◆観光産業の振興による交流人口の拡大

- ◎京都舞鶴港へのクルーズ船寄港回数と旅客数が増加
- ◎国内遠方や外国からの観光客による地域経済の活性化

クルーズ船の寄港回数と旅客数



クルーズ客で賑わう国際ふ頭



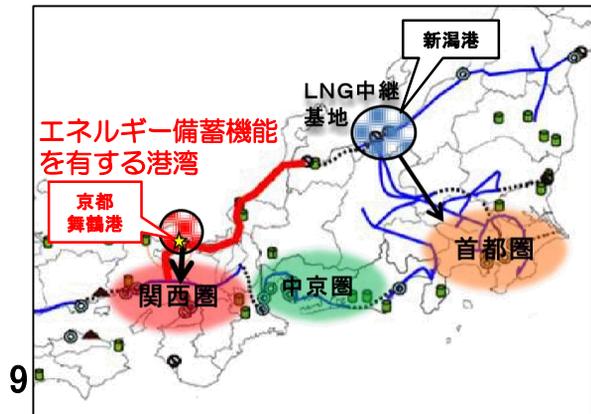
クルーズ船寄港再開に向けた取組



(2021年3月31日 毎日新聞)

◆災害に強い物流等ネットワークの確立

- ◎太平洋側における大規模災害発生時のリダンダンシーの確保



3. 道路ネットワークの強靱化について

国道27号、27号西舞鶴道路、臨港道路上安久線等

ポストコロナ時代の「新たな日常」を支え、地方創生及び国土強靱化を推進し、物流・観光等の経済活動復興に不可欠な道路整備の更なる推進とその財源確保及び激甚化・頻発化している災害等に対応する地方整備局等の体制の充実・強化をお願いします。

(1) 市内の幹線道路 国道27号等 大雨時の冠水対策

【要望内容】

◆国道27号を含む東西市街地の冠水対策への支援

【整備効果】

◆社会経済活動の維持（舞鶴市・福井県高浜町）

◆災害時における緊急避難路の確保

国道27号 東市街地(舞鶴市溝尻付近)



国道27号 西市街地 冠水時(舞鶴市円満寺付近)

H30.7月豪雨



故障車両 AM2:00

府道交差点付近 AM5:00

(2) 国道27号の冬季における安全で円滑な通行の確保

【要望内容】

◆雪道の立ち往生対策（五老トンネル付近）

(平成24年豪雪時)

- ・情報連絡室の設置（国・府・市・府警との連携）
- ・国府市連携のもと臨時雪捨て場を設置
- ・除雪作業支援チームの編成（独居老人世帯への支援）

⇒ 課題「国道27号におけるウィークポイントの解消」

西市街地方面



雪の影響で渋滞する国道27号（24日午前9時56分、舞鶴市で、本社へりから）
|| 菊政哲也撮影

平成24年1月25日(水) 読売新聞

渋滞状況(平成24年1月24日)



立ち往生車両除去作業
(平成24年1月24日)



五老トンネル
東市街地方面

(3) 国道27号 西舞鶴道路の整備促進

【整備効果】

◆ 日本海側拠点港『京都舞鶴港』と高速道路ネットワークとのアクセス強化

◎舞鶴国際ふ頭～舞鶴西ICの所要時間 ⇒ 18分から10分へ

◎重要物流道路としての整備

◆ 西地区市街地における交通環境の向上

◎市街地への流入抑制による渋滞緩和と安全性向上

◆ 災害に強い道路ネットワークの確立

◎国道27号冠水・通行不能時の緊急輸送用道路として機能

【事業経過】

令和2年度…用地取得、工事の促進（上安久高架橋下部工の着手準備等）

令和3年度…用地取得、工事の促進（境谷トンネル上り線貫通等）



(4) 臨港道路上安久線の整備促進

京都舞鶴港と高速道路ネットワークとの連結に不可欠

【整備効果】

◆ 西舞鶴道路との接続

◎舞鶴国際ふ頭から京阪神へのアクセス向上、物流の効率化

◆ 貨物車両等の市街地への流入抑制

◎渋滞緩和、生活道路の安全確保

【事業経過】

令和3年度…用地取得、工事の促進（令和2年度から橋梁下部工事に着手）



【関連事業の推進】

○道路整備（西舞鶴道路への接続）

市道：引土境谷線、境谷5号線（用地取得）

府道：小倉西舞鶴線（用地取得・工事）

○臨港道路和田下福井線の事業促進（工事）

(5) 国道27号 青葉改良の整備促進

【整備効果】

- ◆ 社会経済活動の活性化（舞鶴市・福井県高浜町）
- ◆ 経済、生活圏が一体の地域での人流・物流の活性化
- ◆ 災害に強い道路ネットワークの形成
- ◆ 救助・救急及び防護資機材等の輸送路の確保、緊急避難路の確保
- ◆ 舞鶴若狭道と一体となった道路のダブルネットワーク化の確保

【事業経過】

令和3年度…測量等の現地調査に着手



国道27号 青葉トンネルデータ	
昭和31年3月完成(吉坂隧道) 延長344m	
交通量	交通量 11,700台/日 (内 大型車 2,817台)
通勤状況	舞鶴⇒高浜・おおい・小浜 1,266人
(H27国調)	小浜・高浜・おおい⇒舞鶴 875人
現 況	66年が経過し、老朽化したトンネル トンネルの前後までは歩道が整備されているが、トンネルを含め、峠の1.5km区間は歩道が整備されておらず、非常に危険 トンネル内も旧規格であり、路肩が狭く大型車両の通行が危険



※災害による舞鶴若狭自動車道の通行止め

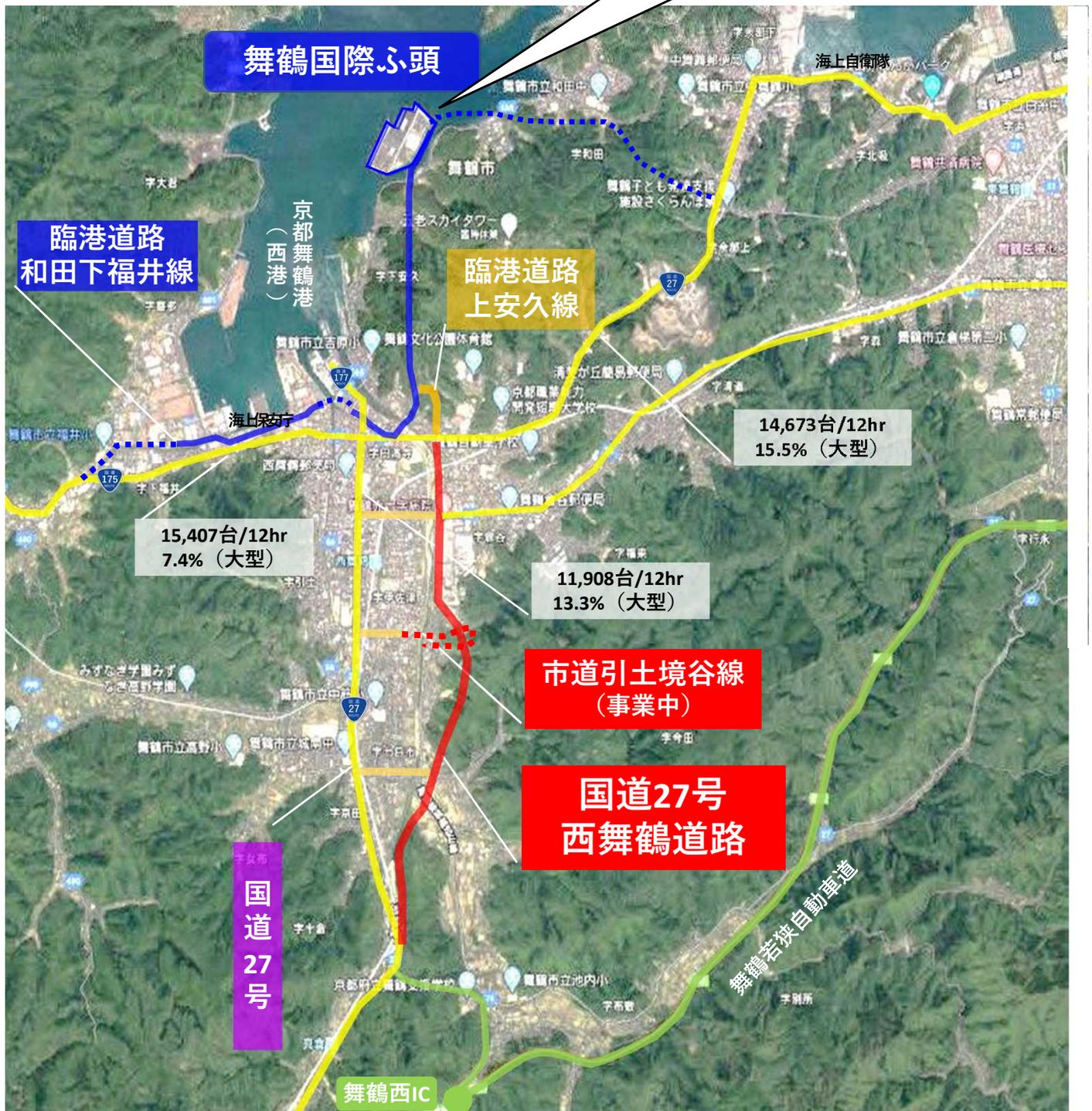
- ◎ 平成20年～平成30年 気象条件による通行止め回数 18回
- ◎ 平成25年台風18号 H25. 9. 15 22:45～ 9. 17 21:00 46h 通行止 (舞鶴東IC～舞鶴西IC)
- ◎ 平成29年台風21号 H29. 10. 22 21:30～10. 24 7:30 34h 通行止 (舞鶴東IC～舞鶴西IC)



道路ネットワークの強靱化



舞鶴国際ふ頭



西舞鶴道路・臨港道路 位置図



大型クルーズ船寄港時の
国道27号 大型バス輸送状況



国道177号の信号待ちによる滞留

4. 山陰新幹線の整備計画格上げと京都府北部ルートの実現について

- (1) 整備計画格上げによる早期実現
- (2) 「京都府北部ルート」の実現
- (3) 新幹線整備予算の拡大と地元負担のあり方の見直し

【必要性】

- ◎ 山陰新幹線は、日本海側重要地域と全国主要都市を結ぶ「新幹線ネットワーク」を実現し、日本海国土軸の形成並びに日本海側地域と太平洋側地域の連携強化に寄与するものである。
- ◎ 京都府北部地域は、「広域観光の拠点」「国防の拠点」「海の安全の拠点」であるなど、非常に高いポテンシャルを備えた日本海側の重要地域であり、日本海側地域の発展や地方創生の推進につながり、日本全体の国益に寄与するものである。
- ◎ 今後、感染症に打ち勝ち、乗り越える持続可能な社会経済システム「ビヨンド・コロナ社会」を構築するためには、大都市と地方都市が連携、共生、役割分担をする中で、地方分散型の社会を実現することが極めて重要である。
- ◎ 新幹線整備は、我が国の経済全体の活性化や国土の均衡ある発展のため、国家プロジェクトとして実施されるものであり、整備に必要な財源を十分確保するとともに、地元負担の軽減や積極的な支援など、新たな整備スキームの検討が必要。

【整備効果】

◆ 交流人口の拡大、新たな観光客の増加

首都圏や京阪神の主要都市への移動時間の大幅な短縮により、交流人口が拡大し、新たな観光誘客につながる。

◆ 地域経済の発展、定住人口の増加

新幹線ネットワークを活用した広域的なビジネス展開による新たな企業立地、雇用の創出により、地域経済が発展し、定住人口の増加につながる。

◆ 日本海国土軸の形成によるリダンダンシー機能の確保

山陰新幹線整備による日本海国土軸の形成により、将来発生が予測される南海トラフ地震等の大規模災害時のリダンダンシーを確保することができる。

山陰新幹線を京都府北部地域(京都府北部地域連携都市圏)へ

山陰新幹線の意義

山陰新幹線は、日本海側の重要地域と全国の主要都市を結ぶ「新幹線ネットワーク」を実現し、「日本海側国土軸」の形成と日本海側地域と太平洋側地域の連携強化を図ることができます。

山陰新幹線が日本海側の重要地域である「京都府北部地域(京都府北部地域連携都市圏)」を経由することは、日本海側地域の発展、地方創生の推進につながり、日本全体の国益に寄与します。

山陰新幹線のメリット

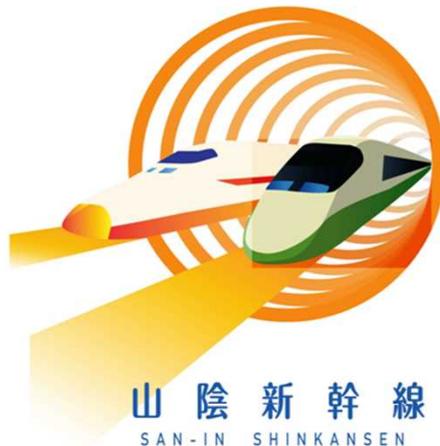
- ◆東京や京阪神、西日本の主要都市への移動時間が大幅に短縮します
- ◆交流人口が拡大し、新たな観光客の増加につながります
- ◆広域的なビジネス展開による新たな企業立地、雇用の創出により地域経済の発展や人口の増加が期待されます
- ◆災害に強いまちづくりに貢献します

京都府北部地域連携都市圏の強み

- ①観光庁に認定された「海の京都観光圏」として、年間1,000万人の観光客が訪れる「広域観光の拠点」
- ②多様な工業団地等が集積し、年間6,640億円規模の製造品出荷額を誇る「ものづくり産業の拠点」
- ③高度な知識や技能を有する人材を輩出する高等教育機関や高度専門医療が受けられる医療機関を有する「都市機能の集積拠点」
- ④全国でも類を見ない「高い合計特殊出生率(域内平均1.82)」(全国平均1.39)(厚生労働省:2008~2012)
- ⑤陸・海・空自衛隊基地、米陸軍通信所が集積する「国防の拠点」
- ⑥第八管区海上保安本部・海上保安学校が所在する「海の安全の拠点」
- ⑦火力発電所や原子力発電所が立地・隣接する「関西経済圏のエネルギー拠点」
- ⑧災害に強い京都舞鶴港を有し、南海トラフ地震等の「大規模災害時におけるリダンダンシー機能」を備える



山陰新幹線の早期実現を目指して



～地方と地方をつなぐ「地方創生回廊」の実現～

山陰新幹線の早期実現に向け、これから議論が加速するに当たり、進行する人口減少・少子高齢化社会を見据えた場合、**この5年、10年の間に、整備計画化や京都府北部ルートの誘致を実現させる必要があります。**

単独の市町村での行政運営が厳しい時代に「連携による持続可能なまちづくり」に取り組む「京都府北部地域連携都市圏」が、引き続き維持・発展していくため、**日本海沿岸地域との連携をより深める**中で、「山陰新幹線の早期実現」と「京都府北部ルート誘致」の実現を目指して取り組んでいきます。

1. 由良川の治水対策について

(1) 輪中堤を含む築堤施工箇所における内水被害の軽減対策の支援

- ・ 顕在化した内水被害の対策への支援
- ・ 排水ポンプ車の前進配備

(2) 近年の複数の大規模出水を踏まえた由良川水系河川整備計画の見直し

- ・ 「由良川水系河川整備基本方針」で定められた計画高水流量を満足することを旨とし、由良川下流域（舞鶴市域）の河道掘削と土砂搬出による河川断面の拡大

(3) 流域治水対策推進のための技術的・財政的な支援

- ・ 市が実施する治水対策計画等の策定や浸水被害対策事業に対する支援

【整備効果】

◆ 内水被害の解消（輪中堤完成の4地区の住家）

◎H29 台風21号 床上7戸 床下5戸

◎H30.7 豪雨 床上14戸 床下12戸

（※参考 外水被害 H16 台風23号 床上108戸 床下45戸）

◆ 輪中堤整備に伴う出水時の道路通行環境の改善

◎市街地からの緊急車両や物資輸送の環境改善

◎沿川住民の孤立解消

◆ 輪中堤整備地区の農地保全（穀物等の生産性向上）

◎緊急治水対策の整備に伴う農地保全 2地区 約37ha

（参考）緊急水防災対策完了に伴う農地保全 5地区 約93ha

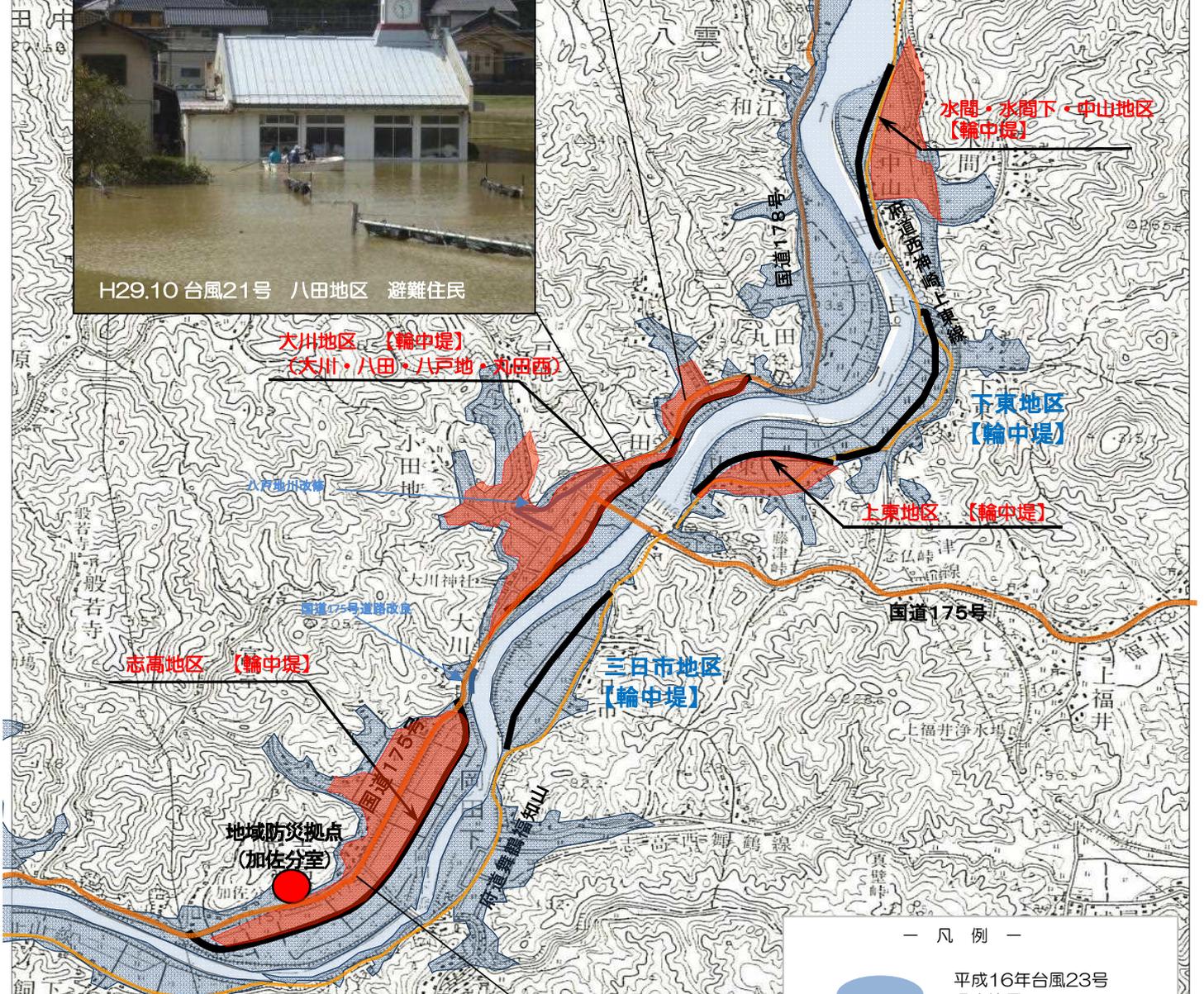


H30.7 豪雨内水被害（志高地区）



H30.7 被災水位 GL+1.9m（志高地区）

由良川下流部(舞鶴市域)沿川内水発生箇所図



— 凡 例 —

- 平成16年台風23号 浸水範囲
- 輪中堤整備済
- 内水被害発生区域
- 京都府関連事業

(下東・三日市地区については、R2年輪中堤完成のため内水被害の有無不明)



2. 舞鶴の市街地における総合的な治水対策について

～事業間連携下水道事業への支援～

★西市街地

- (1) 伊佐津川・・・整備促進と大和橋の架け替え
- (2) 高野川・・・府市連携の総合的な治水対策の早期完成に向け、事業間連携事業による緊急的・集中的な対策

★東市街地

志楽川・与保呂川・祖母谷川の整備

《整備効果》

◆舞鶴の市街地における浸水被害の解消を図り、住民の生命と財産を守る
安全・安心な生活環境整備

- 中心市街地における
家屋・商店街等の浸水解消
- 基幹道路の冠水解消
(国道27号、国道175号)



《役割》

◆京都府・舞鶴市の連携による
総合的な治水対策等の実施

- 伊佐津川・高野川の整備による外水対策（京都府）
- 志楽川・与保呂川・祖母谷川の整備による外水対策（京都府）
- 雨水ポンプ等の公共下水道整備による内水対策（舞鶴市）

《令和3年度までの取組み》

伊佐津川：河川下流部の浚渫、護岸工事着手

高野川：用地取得(完了)、河川下流部の浚渫、雨水ポンプ場工事着手

東市街地：雨水管理総合計画の策定

舞鶴市における主な浸水被害戸数(平成30年8月30日現在)

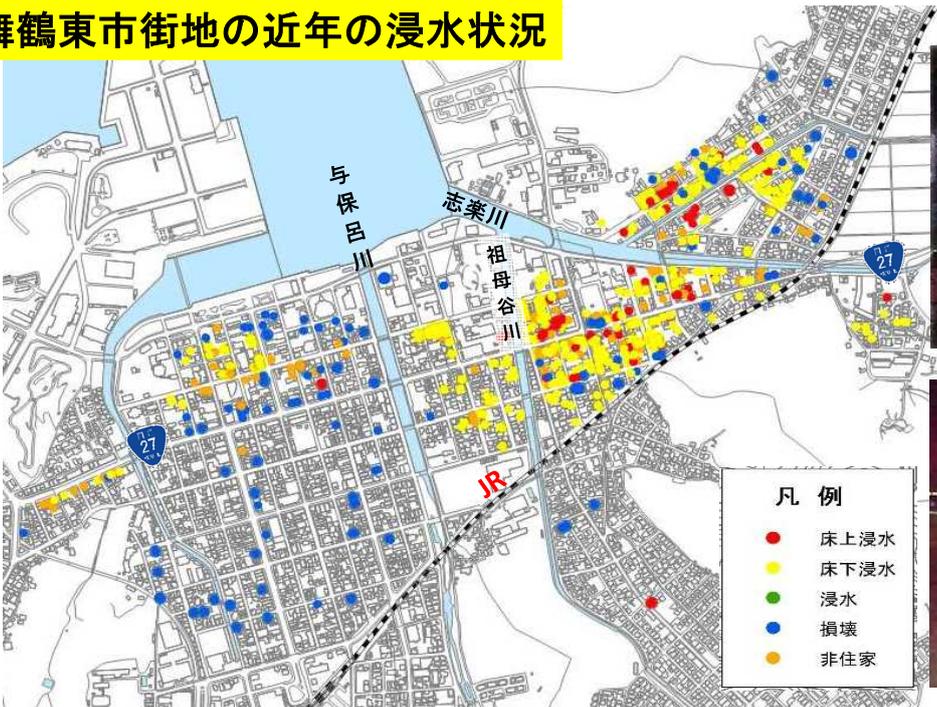
年月日	要員	東地区	西地区	加佐地区	総合計
平成16年10月19日	台風23号	233	1,429	597	2,259
〃 25年 9月16日	台風18号	70	500	387	957
〃 29年10月22日	台風21号	368	551	57	976
〃 30年 7月 5日	7月豪雨	105	829	109	1,043

舞鶴西市街地における総合的な治水対策 イメージ図



京都府・舞鶴市の連携により事業を着実に推進する

舞鶴東市街地の近年の浸水状況



冠水状況 溝尻地内 (H29.10台風21号)





SDGs未来都市



舞鶴市
MAIZURU CITY